

スマートメディア (メモリーカード)

走行軌跡の保存 / 呼出 **A B**

走行軌跡をメモリーカードに保存 / 本機に呼び出しできます。

準備: 本機にメモリーカードが入っていることを確認してください。

■走行軌跡をカードに保存する

- 1 メニュー画面 [設定] から
メモリーカードを利用する を選ぶ。
- 2 軌跡メモリーの保存 / 呼出 を選ぶ。
- 3 保存 を選ぶ。
- 4 保存したい走行軌跡を選ぶ。
- 5 ファイル名 (半角 8 文字以内) を入力し、[完了] を選ぶ。

■保存した走行軌跡を本機に呼び出す

- 1 メニュー画面 [設定] から
メモリーカードを利用する を選ぶ。
- 2 軌跡メモリーの保存 / 呼出 を選ぶ。
- 3 呼出 を選ぶ。
- 4 リストから走行軌跡のファイル (拡張子 KMF) を選ぶ。

メニュー画面の背景の変更 **A B**

■初めに行ってください

- 1 Windows パソコンで、画面用の画像を作る。
 - ・画面サイズ*: 800 × 480 ドットのみ
 - ・ファイルサイズ: 100 KB 以内
 - ・ファイル形式: JPEG 形式 (拡張子 JPG)
 - ・ファイル名: 半角英数 8 文字以内
 - ・その他の条件: 圧縮していないフォルダに入っていない

※ CN-DV3020D/WD/XD/XWD は、408 × 240 ドットのみ

- 2 メモリーカードに画像データを保存し、本機に入れる。

■メニュー画面の背景を変更する

- 1 メニュー画面 [設定] から
メモリーカードを利用する を選ぶ。
- 2 オープニング / 背景画面の設定 を選ぶ。
- 3 背景 を選ぶ。
- 4 ファイル名選択 を選ぶ。
- 5 リストからファイルを選ぶ。
選んだファイル名が「ファイル名」の欄に表示されます。
 - [プレビュー] を選ぶと、表示されるファイルを確認できます。
 - [標準に戻す] を選ぶと、購入時の画面に戻ります。

電話帳のデータを作成する **A B**

オリジナルの電話帳を作って、メモリーカードに保存しておく、その中から相手を選んで電話をかけることができます。

[モバイルコミュニケーションユニット (CY-CM200D : 生産完了 / CY-HCM200D : 生産完了) と携帯電話が必要です。携帯電話の対応機種については、モバイルコミュニケーションユニットの取扱説明書をご覧ください。]

お知らせ

- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

■初めに行ってください

- 1 Microsoft® Excel などを使って、電話帳のデータを作る。(500 件まで)

	A1	B1	C1	D1	E1
1	山 田	0907001	03		
2	中 子	0907002	045		
3					
4					

A : 氏名 (全角 10 文字以内)

B : 読みがな (半角カタカナ 20 文字以内) (パスワードとして登録され、音声で氏名を入力して電話をかけることができます。)

C : 電話番号 (半角英数 13 文字以内) 局番の間にハイフン「-」を入れる。
例: 045-XXX-XXXX

- 2 メモリーカードに電話帳データを保存し、本機に入れる。
 - ・ファイル形式: CSV 形式
 - ・ファイル名: 半角英数 8 文字以内
 - ・拡張子: tel
 - ・その他の条件: フォルダに入っていない

■登録した電話帳から電話をかける

●リモコン操作で

- 1 メニュー画面 [情報] から
モバイルハンズフリー^{※1}、電話をかける を選ぶ。
- 2 電話帳 を選ぶ。
- 3 相手先を選ぶ。
- 4 確認 を選ぶ。

●ボイスコントロールで

- 1 [発声 / 訂正] を押す。
- 2 「○○ヤマ○○オ^{※2}に電話する」と発声 (入力) する。

※1 [iモード・インターネット] と表示される場合もあります。

※2 電話帳に登録した読みがなを発声してください。